

すべてを含む、無限に拡張するキリストは、すべての事において首位である

聖書：コロサイ 1:15, 18. 3:4, 10-11, 17. 啓 2:4. ダニエル 7:9-10

I. 神の行政における神の意図は、キリストをすべての事において首位とし、キリストをあらゆる事において第一位とすることです——コロサイ 1:15, 18 :

A. 全世界の情勢は天の神による天の支配の下にあり、神のエコノミーにおける神の意図と符合します。キリストはこのエコノミーの中心です——ダニエル 7:9-10. 4:34-35. エペソ 1:10。

B. キリストがすべての事において首位であるために、神は一群れの民を必要とします。神が一群れの民を持つことがなければ、キリストは首位とされることができません——コロサイ 1:18. 3:10-11。

C. 神の天的な支配の下で、神は環境を用いて、キリストをわたしたちの中心性（第一）と普遍性（すべて）としつつあります——ローマ 8:28. コロサイ 1:18, 27. 3:4, 10-11。

II. 神のエコノミーの中で、キリストは第一位、首位です——コロサイ 1:18. エペソ 1:10 :

A. キリストは首位の方であり、彼はあらゆる事において第一位です——コロサイ 1:18。

B. キリストは、三一の神格において首位です。第一である御父は御子を高く上げ、第三であるその靈は常に御子に関して証しします——IIコリント 13:14. ピリピ 2:9. ヨハネ 15:26。

C. キリストは、神が彼を引き上げることにおいて首位です——使徒 2:33 前半. エペソ 1:22 :

1. キリストは第三の天の神の右に引き上げられました——使徒 2:33 前半。

2. 神がキリストを引き上げた時、キリストは万物の上にかしらとして与えられました——エペソ 1:22。

D. キリストは旧創造においても新創造においても、宇宙においても召会においても、第一位、首位を占めています——コロサイ 1:15, 18。

E. キリストが第一であることの意味は、彼がすべてであるということです。キリストは宇宙においても召会においても第一位であるので、宇宙においても召会においてもすべてでなければなりません——3:10-11。

III. キリストは、わたしたちの個人の宇宙の中で首位であるべきです——コロサイ 3:17.

Iコリント 10:31 :

A. わたしたちは神に選ばれて、キリストの首位のために神の民となった者として、神の天的な支配の下にあります——ダニエル 4:26. マタイ 5:3。

B. この首位の方であるキリストは、わたしたちの召会生活、家庭生活、日常生活の中で、中心性と普遍性でなければなりません——コロサイ 3:17. Iコリント 10:31。

C. 神の天的な支配の下で、すべてが共に働いてわたしたちの益となります。この事は特に、わたしたちの個人の宇宙の中で起こる事に当てはります——ローマ 8:28 :

1. わたしたちの個人の宇宙は、わたしたち自身、わたしたちの家庭、召会を含みます。

2. わたしたちの個人の宇宙の中で、毎日多くの事が起こりますが、その目的はキリ

ストを首位とするためです。わたしたちはこの事を認識して、神の天的な支配に服従する必要があります——エペソ 1:11. 啓 4:11。

- D. わたしたちはキリストにすべての事で首位となっていたために、進んで調節され、碎かれ、無とされなければなりません。それによって主は、わたしたちの中で、わたしたちを通して、わたしたちの間で道を持ち、彼の有機的なからだを建造することができます——エペソ 3:17. 4:16。
- E. もしわたしたちがキリストの首位のビジョンを見るなら、わたしたちの生活と召会生活は徹底的に変えられるでしょう。なぜならわたしたちは、キリストがすべての事で第一位でなければならないことを認識するからです——コロサイ 1:18。

#### IV. キリストは、わたしたちの愛において首位であるべきです——啓 2:4 :

- A. 主をすべての事で第一位とすることは、初めの愛をもって主を愛することです。わたしたちは主に対する初めの愛を維持し、発展させる必要があります——4 節。
- B. 人が何を愛そうとも、人の心全体、さらには人の全存在は、その人が愛するもの上に置かれ、またそれによって占有され、所有されます—— I テモテ 6:10. II テモテ 3:2-4. 4:8, 10 前半. テトス 1:8.
- C. 召会の勝利における栄光の日があるか、召会の衰退の悲しい日々があるかは、わたしたちがどのような愛を持つかにかかっています——啓 2:4. II テモテ 3:2-4。
- D. 主に対するわたしたちの愛は絶対的でなければなりません。わたしたちは主以上にどのような人も、どのようなものも愛すべきではありません——マタイ 10:37-39。
- E. わたしたちが主を愛するのは、主がまずわたしたちを愛して、彼の愛の要素をわたしたちの中へと注入し、わたしたちの内側に愛を生み出し、その愛をもってわたしたちが彼を愛するようにしてくださったからです—— I ヨハネ 4:19, 8, 16。
- F. わたしたちが主を愛るのは、愛としての神聖な三一の神聖な分与にしたがってです——ローマ 5:5. 8:35, 39. 15:30。

#### V. キリストは、わたしたちの三部分から成る存在において首位であるべきです——コロサイ 1:27. 3:4, 10-11, 15-16 :

- A. わたしたちは天で御座に座しているキリストを礼拝しますが、わたしたちの靈の中に内住しているキリストを経験し、享受し、彼にあづかっています。わたしたちはとても主観的な方法で彼と一になっています——コロサイ 3:1. I コリント 6:17. エペソ 3:17 :
1. わたしたちに内住しているキリストは、小さい有限なキリストではなく、すべてを含む、無限に拡張する、首位のキリストです——コロサイ 1:15-16, 18-19。
  2. わたしたちは、すべてを含む、無限に拡張する、首位のキリストをもって注入され、浸透され、飽和される必要があります。そしてついには、キリストがわたしたちの経験において、わたしたちのすべてとなります—— 2:16-17. 3:4, 10-11。
- B. キリストはわたしたちの命であるので、彼が持っているすべて、彼が到達し獲得したすべては、わたしたちにとって主観的なものになります。キリストは宇宙的には、無限に拡張していますが、わたしたちの経験においては、わたしたちの命、わたしたちの存在です—— 4 節. ローマ 8:34, 10。
- C. わたしたちの内容と構成要素は、すべてを含む、無限に拡張するキリストだけであ

るべきです——コロサイ 3:10-11。

- D. わたしたちは、キリストにわたしたちの全存在を満たしていただき、またわたしたちの天然の命のあらゆる面を彼ご自身をもって置き換えていただくべきです——エペソ 3:17. コロサイ 3:10-11。

**VII. キリストは、わたしたちの靈的な経験の中で首位であるべきです——コロサイ 1:18, 27. 2:9-13, 20. 3:1-4 :**

A. キリストの歴史はクリスチャンの経験であり、キリストの経験はクリスチャンの歴史です—— I コリント 1:30. ローマ 6:3-5. ガラテヤ 2:20. エペソ 2:5-6 :

1. キリストの歴史は、わたしたちの経験と靈的な歴史になります——ヨハネ 14:19 後半. ガラテヤ 2:20.

2. キリストとの有機的な結合において、キリストが経過したもののは何であれ、わたしたちの歴史となっています——ヨハネ 15:1, 4-5。

B. コロサイ人への手紙において、多くの句がキリストに対するわたしたちの経験を指し示しています。これらの言葉は、キリストに対する正しい経験の全体的な絵をわたしたちに与えます——コロサイ 1:27-28. 2:6, 8, 13, 19-20。

**VIII. キリストは、わたしたちの人の生活の中で首位であるべきです——コロサイ 3:18 — 4:1 :**

A. 神は、キリストが人の生活を通して表現されることを願っています——ピリピ 1:19-21 前半。

B. 信者の生活は、キリストと結合されていなければなりません。これが意味するのは、わたしたちの生活の中で、わたしたちが彼と一である必要があるということです—— I コリント 6:17. ヨハネ 15:4-5 :

1. わたしたちは主イエスと一である必要があります。それはまさに、彼が御父と一であるようにです—— 10:30. 14:10. 6:57.

2. わたしたちとキリストは今、一つの命と一つの生活を持つべきです。御子の命はわたしたちの命となり、わたしたちの生活は御子の生活となります——ガラテヤ 2:20.

3. 信者がキリストと結合された生活をすることは、キリストが信者の人の生活の中で表現されるという結果になります——コロサイ 3:18 — 4:1。

C. わたしたちはあらゆる事を主イエスの御名の中で行なうべきです—— 3:17 :

1. 名はそのパースンを示します。主のパースンはその靈です—— II コリント 3:17 前半。

2. 主の御名の中で事を行なうとは、その靈の中で行動することです。これはキリストを生きることであり、わたしたちの人の生活の中で彼を首位とすることです——コロサイ 1:18。